

A 試験研究 林業研究センター

1. 本場の位置 郡山市安積町成田字西島坂 1

2. 用地面積

種	目	面	積
宅	地	34,305	m ²
	畑	79,047	
山	林	238,714	
そ	の	14,433	
	他		
	計	366,499	

3. 建物

種	目	面	積
本	館	1,270	m ²
研	修	381	
資	料	390	
展	示	418	
研	修	154	
寮		30	
ボ	イ	14	
ラ	ー	8	
ポ	ン	171	
プ	室	400	
ガ	ス	768	
ボ	ン	155	
ベ	室	104	
木	材	33	
加	工	65	
室		55	
木	材	100	
試	験	57	
棟		26	
木	材	68	
加	工	37	
棟		120	
生	物	168	
工	学	21	
研	究	49	
棟		81	
機	械	48	
庫		36	
車			
庫			
作	業		
員	舎		
舎			
緑	化		
木	原		
種	園		
作	業		
温	室		
室			
き	の		
こ	発		
生	舎		
舎			
昆	虫		
飼	育		
舎			
堆	肥		
舎			
ほ	場		
舎			
特	殊		
林	産		
実	習		
舎			
種	菌		
培	養		
室			
種	菌		
培	養		
室	倉		
庫			
倉	庫		
庫			
ミ	ス		
ト	ハ		
ウ	ス		
処	理		
棟			
種	子		
貯	蔵		
庫			

(資料) 平成21年度林業研究センター業務報告
(平成22年3月31日現在)

4. 各試験地状況

(1) 塙試験地 東白川郡塙町大字台宿字北原

用地 (県有地)

種	目	面	積
畑		6,485	m ²
山	林	3,659	

建 物

種	目	面	積
管	理	19	m ²
舎			
堆	肥	29	
舎			

(2) 多田野試験地 (県有地)

郡山市逢瀬町多田野 90,137 m²

(3) 分収試験林

川内村 122.80 ha
塙町 32.40
柳津町 4.50

5. 採種穂園

新地圃場 4.75 ha
(H23共用予定)
大信圃場 33.71
熱塩圃場 2.86
会津圃場 18.25
林研センター 4.50
川内圃場 7.15

平成21年度 試験研究課題一覧表

分野	研究課題	小課題名	費用区分 研究期間	内容
1. 林木育種	1. 花粉が飛散しないスギの育種と効率的な増殖に関する研究	1. スギ雄性不稔個体の育種と早期育成法の開発	県単 H18～H22年	・本県に適した無花粉スギ品種の開発と苗木の早期供給システムの確立
	2. マツノザイセンチュウ抵抗性マツの育種と効率的な増殖に関する研究	1. マツノザイセンチュウ抵抗性マツの育種と効率的な増殖に関する研究	県単 H18～H22年	・交雑による優れた抵抗性マツ創出とその苗木の効率的供給システムの確立
	3. 有用遺伝資源の増殖技術の開発	1. 広葉樹増殖技術の開発	県単 H21～H25年	・広葉樹（ブナ科、サクラ類等）のつぎ木、さし木等による増殖技術の開発
2. 森林管理	1. 森林の土砂流出防止機能に関する研究	1. 森林構成と土砂流出防止効果	県単 H16～H23年	・森林構成や地況と治山ダムの土砂堆積の関係把握
	2. 森林の多面的機能の評価手法の確立と目的に応じた保育管理に関する研究	1. 伐採適齢人工林の混交林化	県単 H16～H25年	・再造林を必要としない混交林化への誘導手法の開発
	3. 生産性と林地保全を考慮した機械化作業システムに関する研究	1. 列状間伐施業方法の検討	国庫 H19～H23年	列状間伐について、導入の損失を明確にする。
3. 森林保護	1. 環境に配慮した森林病害虫対策に関する研究	1. ナラ類集団枯損跡地の植生推移の基礎調査	県単 H19～H23年	・カシノナガキクイムシ被害地の植生を経年調査し、被害跡地の復旧法を検討する
		2. カツラマルカイガラムシの生態と防除技術の確立	県単 H20～H24年	・カツラマルカイガラムシの生態の把握と成虫発生抑止による被害軽減技術の検討
4. 特用林産	1. 野生きのこ等の栽培に関する研究	1. 中山間地域振興を目的としたきのこ栽培技術の開発	県単 H18～H22年	・地域の社会的、環境的条件にあった複数のきのこを組み合わせた栽培形態（技術）の確立
		2. ウコギ科類の増殖手法の開発	県単 H21～H25年	新たな山菜として直売所等で有望な、ウコギ科類のより簡便な増殖技術の確立
	2. キリ等特用樹の栽培・管理技術に関する研究	1. ナツハゼ増殖技術の開発と優良品種選抜	国庫 H21～H25年	山村地域における有望特産品の開発

分野	研究課題	小課題名	費用区分 研究期間	内容
5. 木材加工 利用	1. 県産針葉樹材を利用した建築用構造材の開発に関する研究	1. 在来軸組工法における構造部材の接合技術の確立	県単 H17～H21年	・強度特性に優れた県産材に適した効率的な接合法の確立
		2. 県産木材を用いた大断面構造柱の開発	県単 H18～H22年	・美観や環境性に優れた大断面構造柱を開発し、県産木材の需要拡大を図る
5. 木材加工 利用	2. 県産木材の高次加工技術の開発に関する研究	1. 圧縮処理等を活用した県産材の性能向上技術の開発	県単 H18～H22年	・簡便な処理で性能向上を図りうる高付加価値化技術の開発
		2. スギ材の低コスト化乾燥方法の開発	県単 H19～H23年	・スギ平角材の天然乾燥を併用した効率的な乾燥方法を明らかにする

関連事業

事業名	費用区分 研究期間	内容
1. 森林吸収源インベントリ情報整備事業	委託 H21年	・森林土壌（枯死木、リター、土壌中）の炭素蓄積量の調査、分析
2. 抵抗性品種等緊急対策事業（クロマツ抵抗性候補木の球果採取業務）	委託 H21年	・県内のクロマツ残存林分から球果採取可能な母樹を選定。 ・採取した球果を精選し、林木育種センターへ送付。

B 普及指導

1 林業研究グループ等の現状

平成22年3月31日現在

普及地区	地域 グループ		目的グループ								計	
			育林		特用林産		育苗		その他			
	グループ数	会員数	グループ数	会員数	グループ数	会員数	グループ数	会員数	グループ数	会員数	グループ数	会員数
		人		人		人		人		人		人
県北	2	90	-	-	1	41	-	-	-	-	3	131
県中	4	50	3	98	1	26	-	-	-	-	8	174
県南	1	21	2	33	2	12	-	-	1	29	6	95
会津	-	-	6	70	1	10	-	-	3	55	10	135
南会津	2	49	-	-	2	120	-	-	-	-	4	169
相双	-	-	-	-	6	40	-	-	1	87	7	127
富岡	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11
いわき	5	251	1	22	1	7	-	-	-	-	7	280
計	16	472	12	223	14	256	-	-	5	171	47	1,122

(資料) 林業振興課

2 林業後継者育成関係研修実績

年度	研修名 リーダー研修会	林業教室等									技術交換研修※2※6	林業青年のバス	中央研修等への派遣					備考
		一般コース	専門コース	婦人コース	基礎講座	実践講座	ふくしま森林づくり塾	基幹林業労働者※1	基幹林業者養成コース	北海道・東北ブロック地域林業グループコンクール※3			全国林業グループコンクール※4	全国林業グループリーダー研修会※5	全国林業女性学習の集い	指導林家全国研修会		
平成元年度以前	805	852	184	137	—	—	—	15	35	877	171	95	19	29	—	4	※1	平成2年度までは「林業技能作業士」研修として、平成3年度～4年度は「林業作業士」研修として、平成5年度～6年度は「林業新任技術者」研修として実施
平成2年度	26	14	15	12	—	—	—	5	—	47	26	2	2	1	—	1		
平成3年度	—	14	10	12	—	—	—	9	—	33	21	3	2	2	2	1		
平成4年度	—	13	15	10	—	—	—	5	—	31	—	44	3	1	2	1		
平成5年度	—	20	13	12	—	—	—	6	—	25	21	1	2	2	2	1	※2	昭和29年度～49年度は「青少年実績発表大会」として実施。
平成6年度	—	18	14	12	—	—	—	7	—	37	25	2	2	—	2	1		
平成7年度	—	—	—	—	22	20	—	7	—	39	20	5	6	1	2	1	※3	平成6年度までは、「東北・北海道ブロック林業グループシンポジウム」として実施。
平成8年度	—	—	—	—	24	15	—	7	—	34	18	3	2	1	2	1		昭和60年度・平成4年度及び平成11年度は福島県開催。
平成9年度	—	—	—	—	24	12	—	7	—	68	18	3	2	1	2	1		
平成10年度	—	—	—	—	24	12	—	8	—	50	20	7	3	1	2	1		
平成11年度	—	—	—	—	17	15	—	6	—	53	20	12	6	1	4	2	※4	平成6年度までは、「林業グループ全国シンポジウム」として実施。
平成12年度	—	—	—	—	26	19	—	6	—	61	20	7	6	1	2	1		
平成13年度	—	—	—	—	28	15	—	6	—	69	—	8	6	1	2	1	※5	平成3年度～5年度は「全国林業婦人グループリーダー研修会」参加者各1名を含む。
平成14年度	—	—	—	—	35	16	—	7	—	—	—	7	2	1	2	1		
平成15年度	—	—	—	—	34	11	—	7	—	64	—	4	2	—	1	1		
平成16年度	—	—	—	—	30	12	—	4	—	66	—	2	1	—	2	—	※6	平成20年度より「林業普及指導員全体研修会」と同時開催
平成17年度	—	—	—	—	28	12	—	4	—	76	—	4	1	—	1	—		
平成18年度	—	—	—	—	31	12	—	4	—	44	—	63	1	—	1	—		
平成19年度	—	—	—	—	—	—	31	14	—	54	—	4	10	—	2	—		
平成20年度	—	—	—	—	—	—	37	12	—	158	—	11	2	—	1	—		
平成21年度	—	—	—	—	—	—	—	14	—	154	—	1	3	—	2	—		
合計	831	931	251	195	323	171	68	160	35	2,040	380	288	83	43	36	19		

昭和56年以前に実施した研修

農山村青少年林業講習会 (S31～S38)

愛林青年隊 (S34～S37)

山村中堅青年交流 (S36～S43)

232名

101名

94名

林業親子学級 (S45～S49)

山村青年林業研究グループ (S45～S56)

259名

486名

(資料) 林業振興課